

トリナ・ソーラーのフレームレス両面ガラスモジュール DUOMAX を使用した 水上メガソーラー第一号が稼働開始

太陽光エネルギーのトータルソリューションを提供する世界トップ企業として PV 業界をリードする Trina Solar (以降「トリナ・ソーラー」)は、岡山県笠岡市でトリナ・ソーラーのフレームレス両面ガラスモジュールを採用した水上設置型太陽光発電所「いちご笠岡岩野池ECO発電所」が 2018 年 3 月 20 日より発電を開始したことをお知らせします。

供給されたモジュールは、トリナ・ソーラーのフレームレス両面ガラスモジュール「DUOMAX M PLUS TSM-300DEG5(II)」8800 枚。59,906 m²のため池を利用し 2.64MWの太陽電池モジュールが設置されたこの水上メガソーラー発電所は、880 世帯の電力をカバーする年間 333 万 kWh の発電量、石炭発電量に比べて年間 2,201 トンの CO2 排出量の削減が期待されています。



■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光モジュール、ソリューション、サービスを統合的に提供する太陽光発電トータルソリューションビジネスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、世界中の施工店、販売店、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、スマートエネルギーの推進に努めています。より詳しい情報は、<http://www.trinasolar.com/jp> でご確認ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)
TEL.03-3437-7000 (受付時間: 月～金 ※祝日を除く 9:00～18:00)